

北海道横断自動車道（蘭越～倶知安間）の 計画について地域の意見聴取（第2回）を実施します

～皆さまの御意見をお聞かせください～

小樽開発建設部では、北海道横断自動車道（蘭越～倶知安間）の計画について、地域の皆さまや道路を利用される方からの御意見を道路計画に反映するため、アンケート及びヒアリング調査を行いますので、御協力をお願いします。

＜地域の意見聴取概要＞

蘭越～倶知安間のルート検討に当たり、重視すべき点や配慮すべき点についての御意見をお伺いします。

（１）アンケート調査

調査票 倶知安町、ニセコ町、蘭越町、黒松内町、寿都町、島牧村、真狩村にお住まいの各世帯に調査票を配布いたします。

また、役場及び、道の駅（ニセコビュープラザ、らんこし・ふるさとの丘、シェルプラザ・港、くろまつない、みなとま～れ寿都、よってけ！島牧、真狩フラワーセンター）、まちの駅ぷらっと及びスキー場（４箇所）において、調査票を備え付けます。

回答方法 ①インターネットによる回答（小樽開発建設部ＨＰからアクセスできます）

・ＵＲＬ https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/douro_keikaku/juthpp00000046u9.html

②調査票による回答

- ・調査票備え付け箇所に設置する回収ボックスへ
- ・最寄りの郵便ポストへ

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

実施期間 インターネットによる調査

令和4年12月 2日（金）から令和5年 2月14日（火）まで

調査票配布による調査

令和5年 1月18日（水）から令和5年 2月14日（火）まで

（２）ヒアリング調査

関係自治体や関係団体、事業者の皆さまにインタビュー形式のヒアリングを実施します。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部 道路計画課 電話 0134-23-5229
道路計画課 道路計画課長 九筈 英司 （内線 351）
道路計画課 道路調査官 横田 法久 （内線 373）
小樽開発建設部ＨＰ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

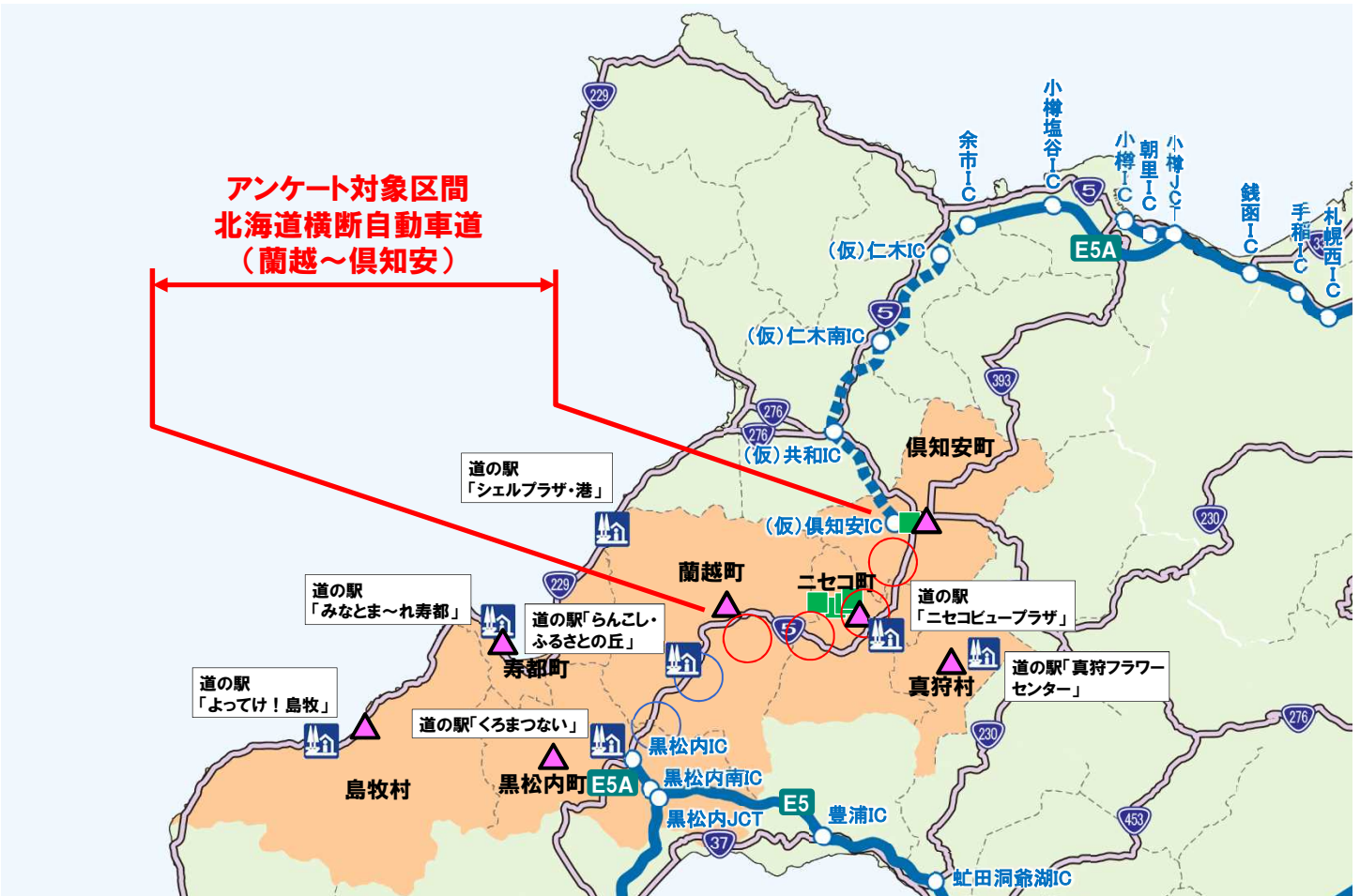
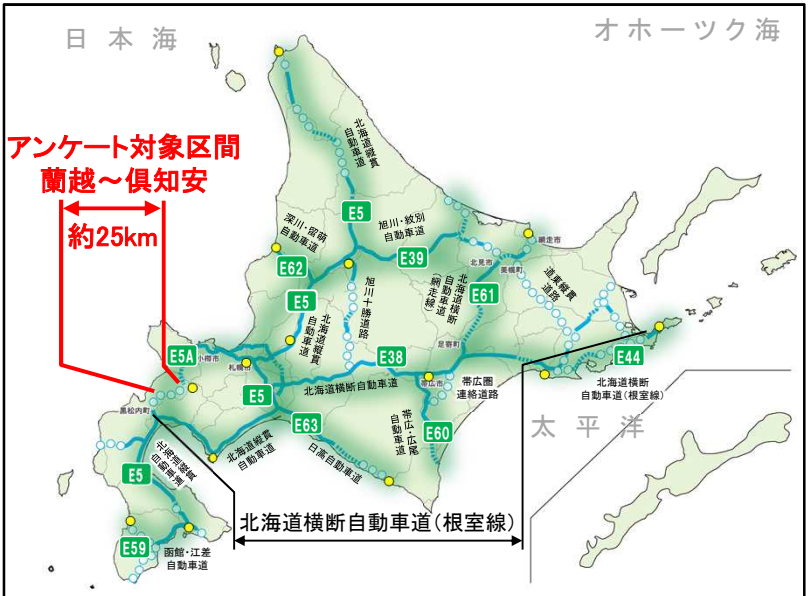


アンケート配布地域及び回収ボックス設置箇所

設置場所	
役場	倶知安町、ニセコ町、蘭越町、黒松内町、寿都町、島牧村、真狩村
道の駅 など	ニセコビュープラザ、らんこし・ふるさとの丘、シェルプラザ・港、くろまつない、みなとま～れ寿都、よってけ！島牧、真狩フラワーセンター、まちの駅ぷらっと、スキー場(4箇所)

凡 例	
開 通 区 間	
事業中区間	
調査中区間	
総合振興局 振興局	

凡例		
アンケート	配布地域	
アンケート配布・ 回収ボックス 設置箇所	役場	
	道の駅	
	まちの駅・ スキー場	



北海道横断自動車道（蘭越～倶知安間）における 道路計画に関する第2回アンケート調査

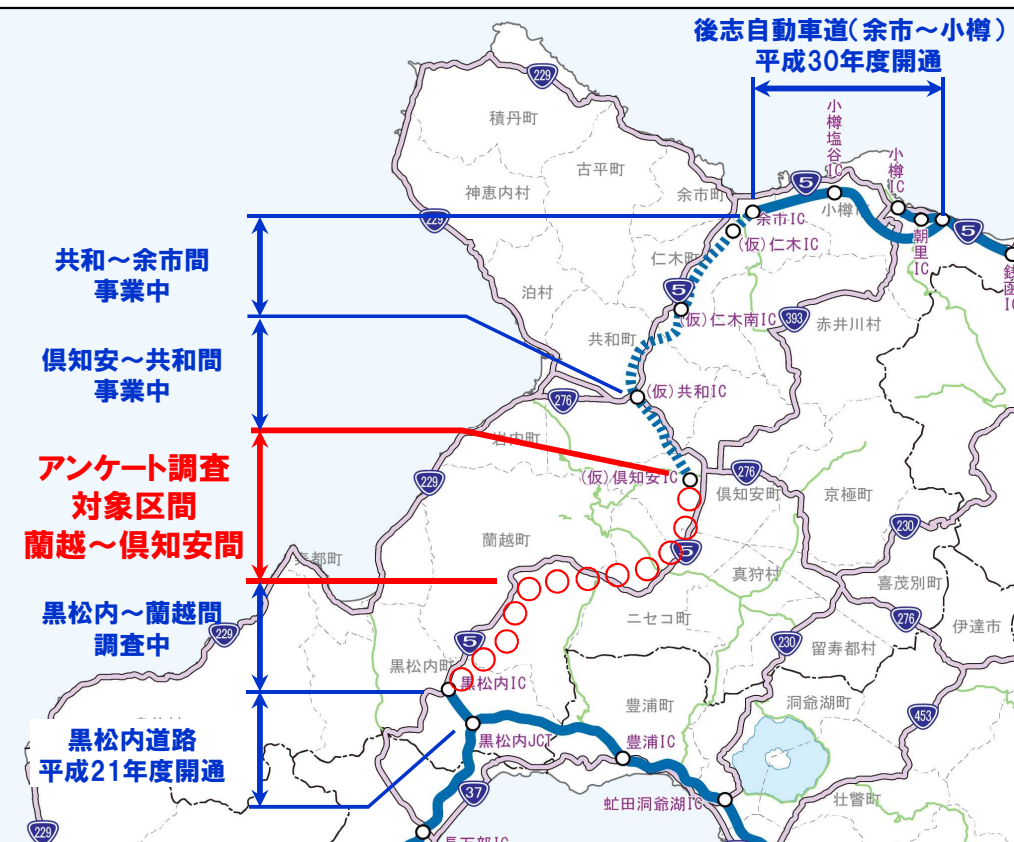
北海道横断自動車道（根室線）は、黒松内町を起点として、札幌市、帯広市、釧路市等を経由し、根室市へ至る道路であり、蘭越～倶知安間はその中の一部区間となります。主要な観光拠点、港湾や空港等を高規格道路で結ぶことにより、後志管内やその周辺地域の産業等の発展、また救急医療サービスの向上など、地域の生活を支援する重要な路線として整備を進めています。

本アンケートは、このうちの蘭越～倶知安間の道路計画にあたり、計画づくりの初期段階から地域の皆様へ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聞きし、それを計画に反映していくための取り組みとして実施するものです。

令和3年12月から令和4年3月かけて実施しました第1回意見聴取では、地域の皆様が日頃感じている地域の課題や、必要な道路機能についてご意見を頂きました。ご協力ありがとうございました。

今回の第2回意見聴取では、ルート検討にあたり重視すべき点や配慮すべき点についてお聞きしますので、本アンケートにご協力いただきますよう、宜しくお願いいたします。

■このアンケートでは、蘭越～倶知安間のことについてお伺いします。



日本海

オホーツク海

アンケート調査
対象区間
蘭越～倶知安
約25km

北海道横断
自動車道
E5A

北海道横断
自動車道
E5

北海道横断
自動車道
E59

函館・江差
自動車道

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

二セコ町

小樽

小樽IC

小樽塩谷IC

余市IC

(仮)仁木IC

(仮)仁木南IC

(仮)共和IC

(仮)倶知安IC

京極町

喜茂別町

留寿都村

伊達市

二セコ町

真狩村

蘭越町

黒松内町

黒松内IC

黒松内JCT

豊浦IC

虹田洞爺湖IC

豊浦町

洞爺湖町

社管町

伊達市

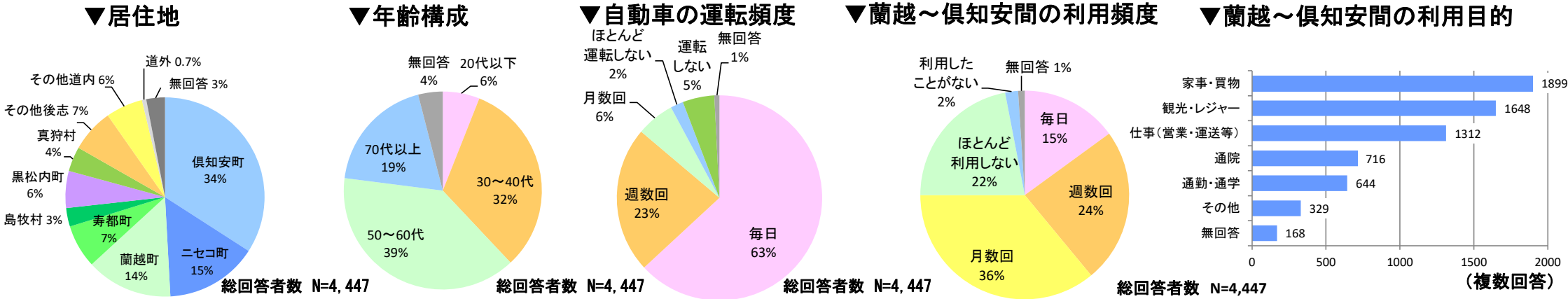
二セコ町

小樽

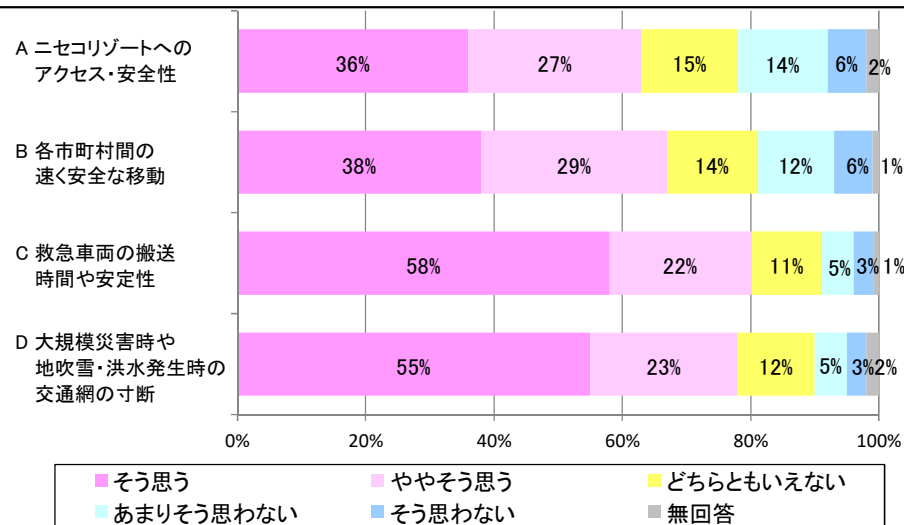
第1回意見聴取の結果

アンケートには、地域の住民や道路を利用される方などから4,447件の回答をいただきました。

回答者の居住地、年齢、運転頻度、国道5号蘭越～倶知安間の利用頻度、利用目的



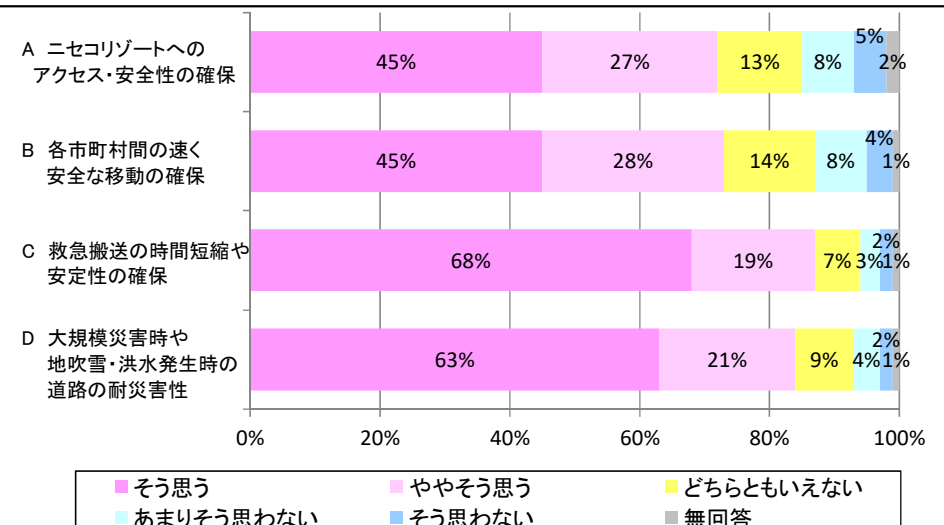
将来を見据えた地域の課題



N=4,447

将来を見据えた地域の課題は、特に「救急車両の搬送時間や安全性」、「大規模災害時や地吹雪・洪水発生時の交通網の寸断」の影響が課題であるとの回答をいただきました。

蘭越～倶知安間に必要な道路機能



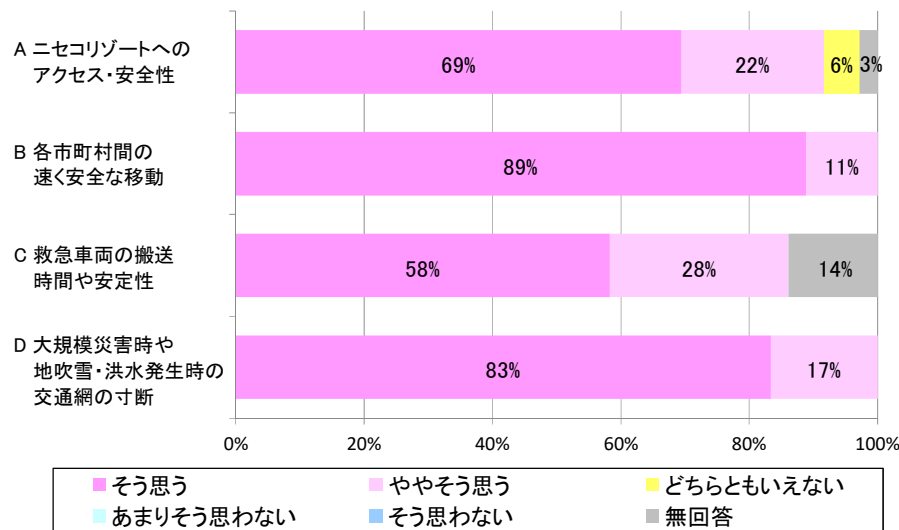
N=4,447

蘭越～倶知安間においては、特に「救急搬送の時間短縮と安定性の確保」、「大規模災害時や地吹雪・洪水発生時の道路の耐災害性」が必要であるとの回答をいただきました。

第1回意見聴取の結果

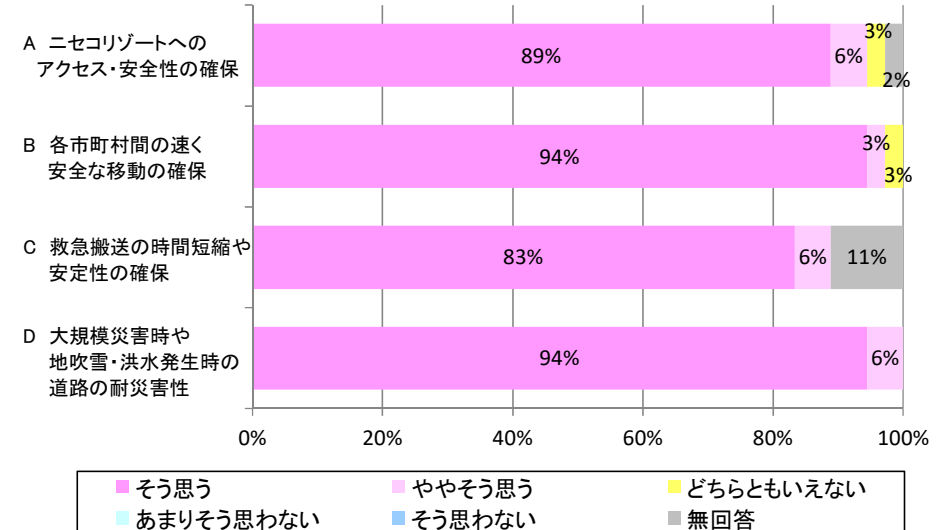
ヒアリング調査では、沿線自治体や各団体から36件の回答をいただきました。

将来を見据えた地域の課題



将来を見据えた地域の課題は、特に「各市町村間の速く安全な移動」、「大規模災害時や地吹雪・洪水発生時の交通網の寸断」の影響が課題であるとの回答をいただきました。

蘭越～倶知安間に必要な道路機能



蘭越～倶知安間においては、特に「各市町村間の速く安全な移動の確保」、「大規模災害時や地吹雪・洪水発生時の道路の耐災害性」が必要であるとの回答をいただきました。

第1回アンケート調査・ヒアリング調査のまとめ

○多くの道路関係者や各団体の皆様が地域の課題に対して道路整備の必要性を感じています。

○特に、速達性や安定性・安全性、災害時における道路の機能確保に対して多く回答を頂きました。

頂いた意見を踏まえ政策目標を設定しました

蘭越～倶知安間に必要とされる政策目標

ニセコリゾートへの速達性、安全性の向上

各市町村間の速達性、安全性の確保

地域の暮らしを支える救急搬送の速達性、安定性の向上

大規模災害時や地吹雪・洪水発生時における国道機能確保

課題解決のための対策案

○第1回地域意見聴取で地域の課題、蘭越～倶知安間に必要な道路機能について確認したことから、政策目標の達成に必要な機能と配慮すべき事項等を踏まえ、以下のような2つの対策案を設定。

政策目標

ニセコリゾートへの
速達性、安全性の向上

各市町村間の速達性、
安全性の確保

地域の暮らしを支える
救急搬送の速達性、安
定性の向上

大規模災害時や
地吹雪・洪水発生時に
おける国道機能確保

政策目標 達成に必要な 機能

- ・観光拠点への速達性の高い道路
- ・市街地を回避し、安全に移動できる道路

- ・各市町村間移動の速達性が高い道路
- ・線形不良区間を回避し、安全に移動できる道路

- ・医療拠点である倶知安町への速達性の高い道路
- ・搬送時の安定性が高い道路

- ・大規模災害時や地吹雪・洪水発生時においても機能する道路

配慮すべき ポイント

・地域への影響 ・環境への影響 ・工事中の影響 ・経済性

2つの対策案と 整備イメージ

別線整備ルート

別線整備により、課題箇所を回避し
市街地へのアクセスに配慮したルート



現道改良・一部別線ルート

蘭越～倶知安間において現道改良により
課題を解消するルート



凡 例

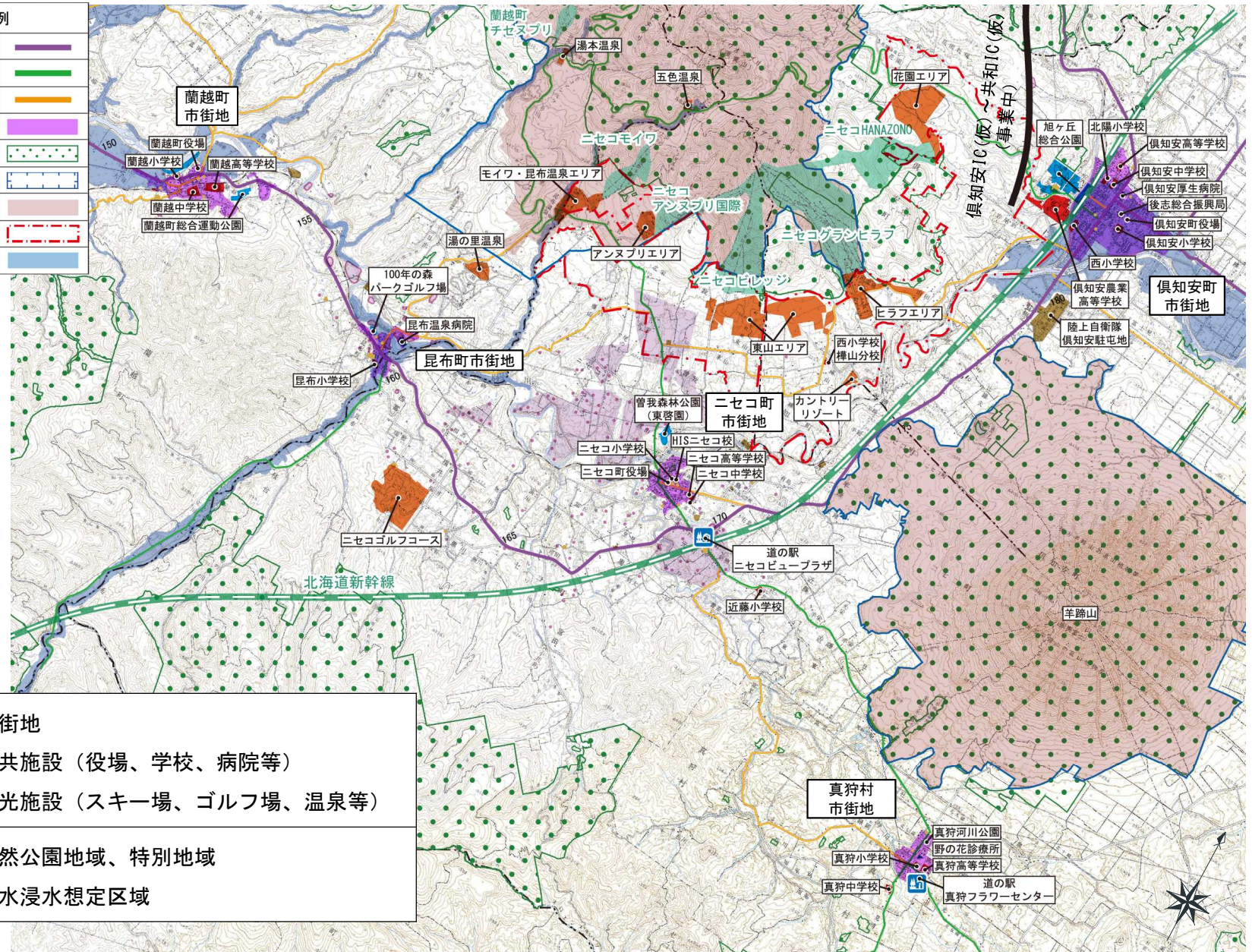
- : 市街地・集落
- : 現道
- : 別線整備
- : 現道改良

対策案のコントロールポイント

○各対策案検討のコントロールポイントとしては、市街地の公共施設や観光拠点、洪水浸水想定区域の影響を極力回避しつつ、市街地へのアクセス性に配慮。

凡 例	
新幹線ルート	
道の駅	
スキー場	
観光施設	
寺院・神社	
学 校	
病 院	
公 園	
施 設 等	
遺 跡	

凡 例	
一般国道	
主要道道	
一般道道	
市 街 地	
保 安 林	
自然公園地域	
特別地域	
準都市計画	
尻別川浸水区域	



回避すべき施設等
(社会的状況による要因)

- ・市街地
- ・公共施設（役場、学校、病院等）
- ・観光施設（スキー場、ゴルフ場、温泉等）

配慮すべき事項
(自然環境)

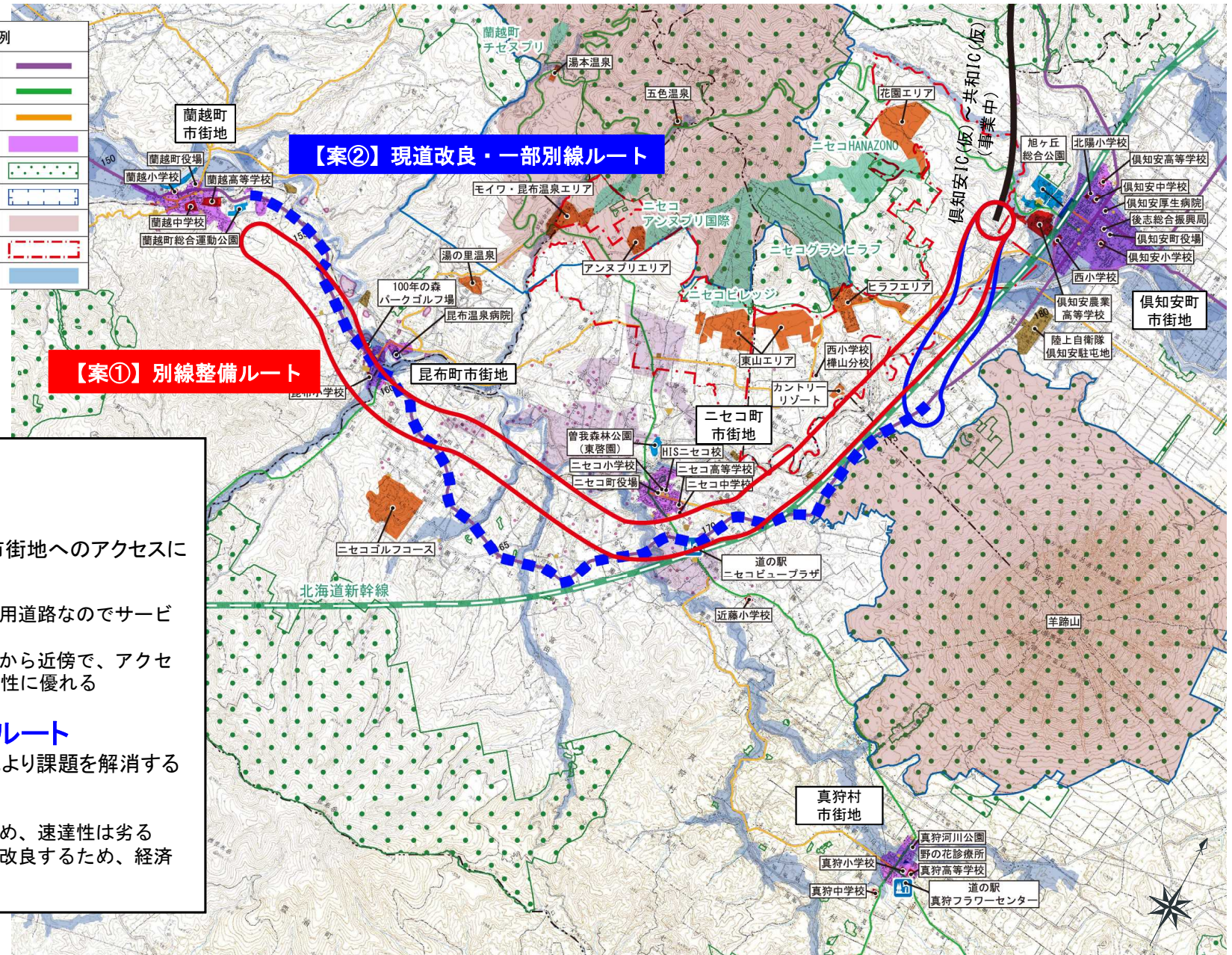
- ・自然公園地域、特別地域
- ・洪水浸水想定区域

対策案の比較

○コントロールポイントを踏まえ、政策目標達成に必要な機能から2つの対策案を設定。

凡 例	
新幹線ルート	
道の駅	
スキー場	
観光施設	
寺院・神社	
学 校	
病 院	
公 園	
施 設 等	
遺 跡	

凡 例	
一般国道	
主要道道	
一般道道	
市 街 地	
保 安 林	
自然公園地域	
特別地域	
準都市計画	
尻別川浸水区域	



案① 別線整備ルート

(別線整備により、課題箇所を回避し市街地へのアクセスにも配慮したルート)



- ・市街地を回避し、自動車専用道路なのでサービス速度は確保しやすい
- ・ルート帯が現国道や市街地から近傍で、アクセス性や大規模災害時の代替性に優れる

案② 現道改良・一部別線ルート

(蘭越～倶知安間において現道改良により課題を解消するルート)



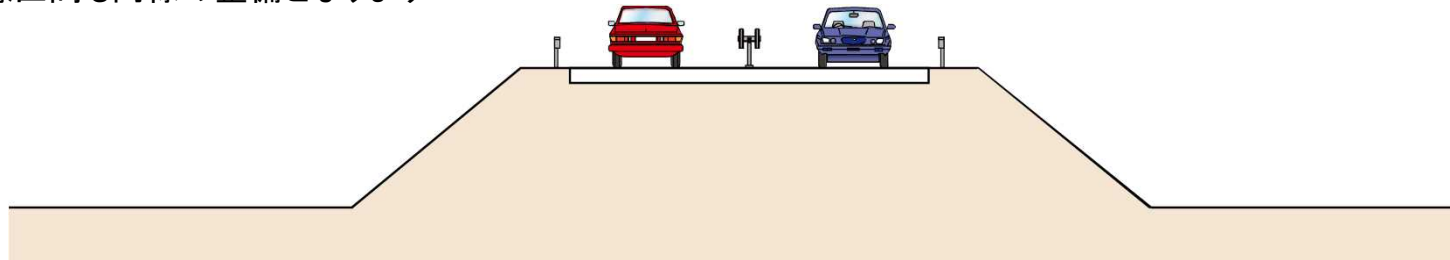
- ・大部分が現道改良となるため、速達性は劣る
- ・現道の課題箇所を局所的に改良するため、経済的で優位

案① 別線・市街地アクセスルート 全線別線で設計速度※:80km/h

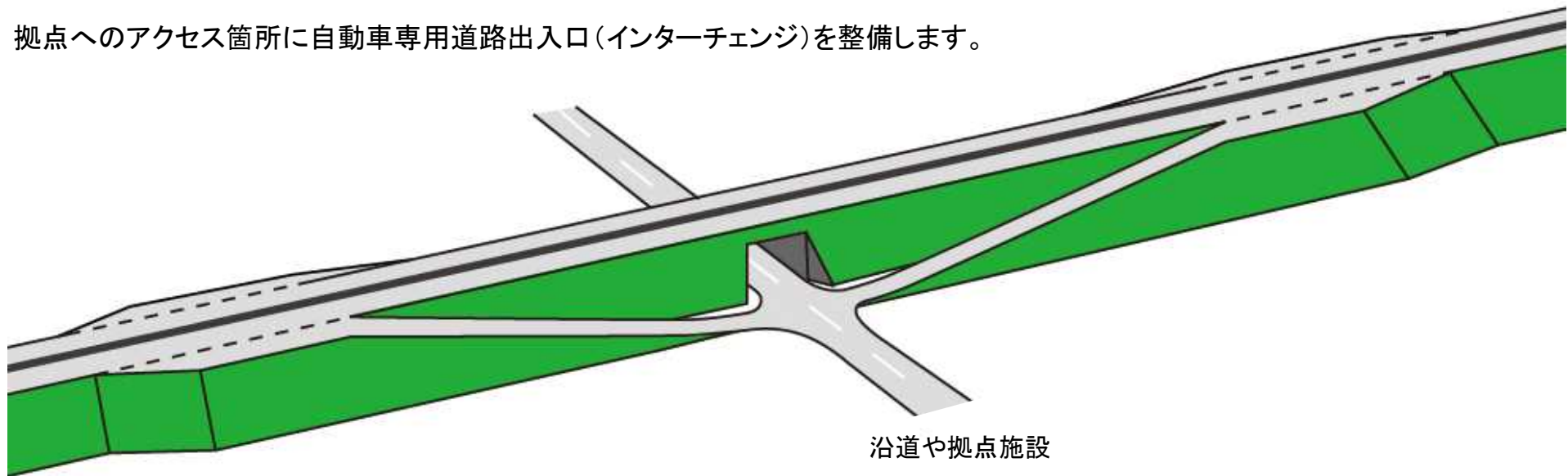
【別線整備】

蘭越～倶知安の全区間に自動車専用道路を整備します

※案②の別線区間も同様の整備となります



拠点へのアクセス箇所に自動車専用道路出入口（インターチェンジ）を整備します。



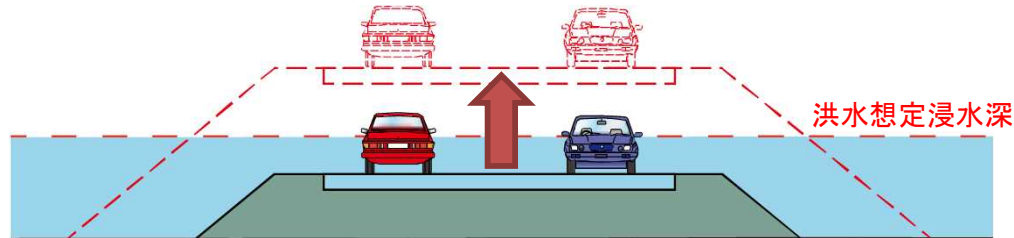
※設計速度は、安全・快適に走行できる速度であり、実際の交通規制の速度は設計速度と異なる場合があります

案② 現道改良・一部別線ルート

別線区間は設計速度:80km/h
現道改良区間は設計速度:60km/h

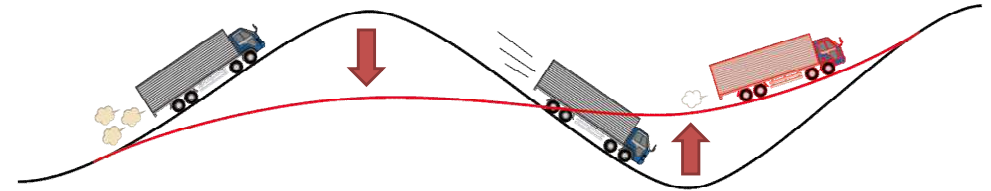
【洪水浸水想定区間の現道対策】

洪水による浸水が想定される区間に現道の高さをあげた道路を整備します



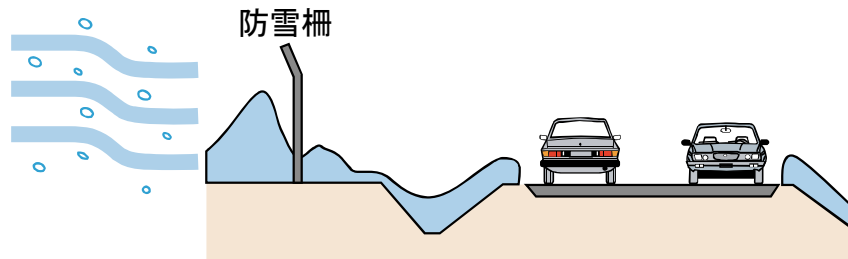
【アップダウン区間の対策】

アップダウン区間を解消する道路を整備します



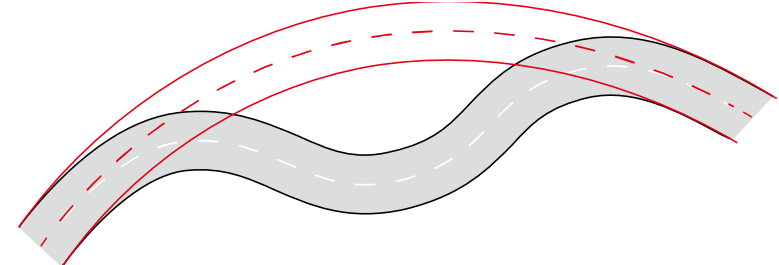
【地吹雪発生区間の対策】

地吹雪が発生しやすい区間に地吹雪を防止する防雪柵を整備します



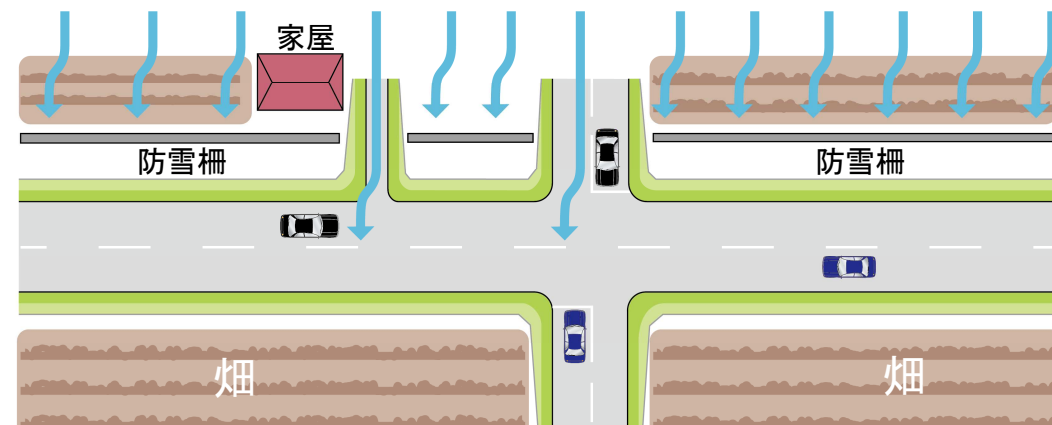
【カーブ連続区間の対策】

急カーブ連続区間に急カーブを解消する道路を整備します



○沿道や拠点施設へのアクセス方法

現道改良区間は沿道の出入は自由ですが、
交差点等是对策ができない場合があります



至 拠点施設

対策案の比較表

対策案の考え方			案① 別線整備ルート	案② 現道改良・一部別線ルート
区間延長			別線整備により課題箇所を回避し、市街地へのアクセスに配慮したルート 約25km(自動車専用道路)	蘭越市街地～倶知安市街地において、別線整備及び現道改良により課題を極力解消するルート 約28km(自動車専用道路+現道改良)
政策目標	ニセコリゾートへの速達性、安全性の向上	観光拠点への速達性	・(仮称)倶知安ICからニセコリゾートまでの時間短縮効果が大い (倶知安IC～ひらふエリア 現況13分→8分 5分短縮) (倶知安IC～東山エリア 現況25分→20分 5分短縮)	・(仮称)倶知安ICからニセコリゾートまでの時間短縮効果が小さい (倶知安IC～ひらふエリア 現況13分→11分 2分短縮) (倶知安IC～東山エリア 現況25分→24分 1分短縮)
		移動時の安全性	・事故が多発する市街地・交差点部を回避 (市街地・交差点部通過 4箇所→1箇所)	・別線整備により市街地・交差点部を1箇所回避 (市街地・交差点部通過 4箇所→3箇所)
	各市町村間の速達性、安全性の確保	各市町村間移動の速達性	・蘭越町～ニセコ町～倶知安町間の時間短縮効果が大い (現況49分→38分 11分短縮)	・蘭越町～ニセコ町～倶知安町間の時間短縮効果は小さい (現況49分→41分 8分短縮)
		移動時の安全性	・線形不良区間を回避 (線形不良区間 現況3区間→0区間)	・線形不良区間の対策を実施するが、沿道からの出入り交通の輻輳は解消できない (線形不良区間 現況3区間→0区間)
	地域の暮らしを支える救急搬送の速達性、安定性の向上	高次医療機関への速達性	・蘭越町から倶知安厚生病院までの時間短縮効果が大い (蘭越町～倶知安厚生病院 現況45分→30分 15分短縮)	・蘭越町から倶知安厚生病院までの時間短縮効果が小さい (蘭越町～倶知安厚生病院 現況45分→36分 9分短縮)
		搬送時の安定性	・線形不良区間、郊外部交差点、市街地の信号交差点を回避 (線形不良区間・郊外部交差点 現況3区間・2箇所→0区間・0箇所) (市街地の信号交差点 現況19箇所→12箇所)	・別線整備により信号交差点を5箇所回避、線形不良区間の対策を実施 (線形不良区間・郊外部交差点 現況3区間・2箇所→0区間・2箇所) (市街地の信号交差点 現況19箇所→14箇所)
	大規模災害時や地吹雪・洪水発生時における国道機能確保	地吹雪やスタックに対する国道機能確保	・地吹雪発生区間やスタック発生箇所を回避 (地吹雪 現況2区間→0区間、スタック 現況2箇所→0箇所)	・地吹雪発生区間やスタック発生箇所での現道対策を実施 (地吹雪 現況2区間→0区間、スタック 現況2箇所→0箇所)
		洪水に対する国道機能の確保	・洪水浸水想定区域を回避し、確実に通行可能 (洪水浸水想定区域 現況4.7km→0km)	・現道の嵩上げにより洪水浸水を防ぎ、確実に通行が可能であるほか、道路空間を緊急避難所として活用可能 (洪水浸水想定区域 4.7kmを嵩上げ)
配慮すべき事項	地域への影響	家屋や土地利用への影響	・市街地を極力回避するため、沿道家屋、土地利用等への影響は案②より小さい	・現道の市街地部分を含め改良するため、沿道家屋や土地利用への影響が非常に大きい
	環境への影響	自然環境への影響	・地形に沿った道路とすることで、地形改変面積を抑制することが可能	・延長の大部分を現道改良するため、自然環境への影響は小さい
	工事中の影響	工事中の現道交通への影響	・別線整備のため、工事中の現道交通への影響は小さい	・国道の通行規制や沿道利用の現道交通への影響が非常に大きい
	経済性	経済性・概算事業費	・全線別線整備であり、案②より経済性で劣る 約1,000～1,200億円	・現道改良の延長が長く、経済性で優位 約900～1,050億円
整備イメージ				

※上記の時間短縮等の数値については、概略延長に対して設計速度を用いて試算した値であり、今後の詳細なルート・接続位置等により変更となる場合があります。

北海道横断自動車道（蘭越～倶知安間）に関するアンケート

回答は返信用はがきに記入し、令和5年2月14日までに郵便ポストに投函してください。

質問1 対策案（ルート帯案）の検討にあたって、どの項目を重視すべきと思いますか？

次のA～Fの項目それぞれについて、「特に重視すべき」～「重視する必要はない」の当てはまる箇所1つに○をつけてください。	特に重視すべき	やや重視すべき	どちらともいえない	あまり重視する必要はない	重視する必要はない
A ニセコリゾートへの移動時間の短縮	1	2	3	4	5
B 各市町村間の移動時間の短縮	1	2	3	4	5
C 急カーブやアップダウン・信号箇所の回避	1	2	3	4	5
D 医療拠点への搬送時間の短縮	1	2	3	4	5
E 地吹雪区間の回避	1	2	3	4	5
F 災害時の迅速な啓開・復旧活動と避難時のアクセス性	1	2	3	4	5

質問2 対策案（ルート帯案）の比較にあたって、どのようなことに配慮して計画すると良いと思いますか？

次のA～Dの項目それぞれについて、「特に配慮すべき」～「配慮する必要はない」の当てはまる箇所1つに○をつけてください。	特に配慮すべき	やや配慮すべき	どちらともいえない	あまり配慮する必要はない	配慮する必要はない
A 家屋や施設など地域への影響が小さいこと	1	2	3	4	5
B 自然環境への影響が小さいこと	1	2	3	4	5
C 工事中の交通規制による影響が小さいこと	1	2	3	4	5
D 建設に要する費用が安いこと	1	2	3	4	5

質問3 案①の場合、インターチェンジとのアクセスを検討するにあたって、どのようなことに配慮すべきと思いますか？

次のA～Dの項目それぞれについて、「特に配慮すべき」～「配慮する必要はない」の当てはまる箇所1つに○をつけてください。	特に配慮すべき	やや配慮すべき	どちらともいえない	あまり配慮する必要はない	配慮する必要はない
A 主要な観光拠点に円滑にアクセスできること	1	2	3	4	5
B 市街地から円滑にアクセスできること	1	2	3	4	5
C 医療拠点に円滑にアクセスできること	1	2	3	4	5
D 防災拠点に円滑にアクセスできること	1	2	3	4	5

質問4 その他、配慮すべき項目や、今後の道路整備についてのご意見等がありましたらご自由にお書きください。

回答は返信はがきに記入願います

アンケートの回答方法、実施期間

- ・回答は同封の郵便はがきにご記入ください。
- ・回答用の郵便はがきは、切手を貼らずに最寄りの郵便ポストへ投函して下さい。
- ・インターネットによる回答も可能になっておりますので、下記アドレスからアクセス願います。

北海道横断自動車道 蘭越～倶知安間 道路計画に関する意見聴取 Web回答用ページ

(For those who would like to answer in English, please contact us from)

(用繁体中文回答的人請點選此處)

(用简体中文回答者请点击此处)

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ot/douro-keikaku/juthpp00000046u9.html>

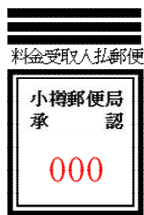
※小樽開発建設部ホームページからもアクセス可能です。



アンケートの記入例

郵便はがき

0 4 7 8 5 5 5



北海道小樽市 潮見台1丁目15番5号
小樽開発建設部 道路計画課

北海道横断自動車道 蘭越～倶知安間
道路計画に関する意見聴取係 行

差出有効期間
令和●年●月
●日まで
(切手不要)

見 本

■あなた自身のことについて(記入または該当する番号に○印)

住所 〒 000 - 0000 北海道 虻田 市 倶知安 町 村

性別 ①男性 ②女性 年齢: 40 歳

職業 ①会社員 ②公務員 ③農業 ④漁業 ⑤林業 ⑥観光業
⑦学生 ⑧主婦 ⑨物流・輸送 ⑩商業 ⑪工業 ⑫無職
⑬その他()

■自動車を運転する頻度を教えてください(該当する1つに○)

①毎日 ②通数回 ③月数回 ④ほとんど運転しない ⑤運転しない

■国道5号蘭越～倶知安間の利用頻度を教えてください(該当する1つに○)

①毎日 ②通数回 ③月数回 ④ほとんど利用しない ⑤利用したことか無い

■蘭越～倶知安間の主な利用目的を教えてください(該当する全てに○)

①通勤・通学 ②通院 ③家事・買物 ④仕事(営業・運送等)
⑤観光・レジャー ⑥その他()

■前回の第1回アンケートに回答しましたか(どちらかに○)

①回答した ②回答していません

北海道横断自動車道(蘭越～倶知安間)第2回アンケート回答欄

質問1 対策案(ルート帯案)の検討にあたって、どの項目を重視すべきと思いますか？

以下のA～Fの項目について、該当するもの1つに○をつけて下さい。	特に重視すべき	やや重視すべき	どちらともいえない	あまり重視する必要はない	重視する必要はない
A ニセコリゾートへの移動時間の短縮	①	2	3	4	5
B 各市町村間の移動時間の短縮	1	②	3	4	5
C 信号箇所、急カーブなどの回避	1	2	③	4	5
D 医療拠点への搬送時間の短縮	1	2	3	④	5
E 地吹雪区間の回避	1	2	3	4	⑤
F 災害時の啓発・復旧活動と避難	1	2	③	4	5

質問2 対策案(ルート帯案)の検討にあたって、どのようなことに配慮して計画すると良いと思いますか？

以下のA～Dの項目について、該当するもの1つに○をつけて下さい。	特に配慮すべき	やや配慮すべき	どちらともいえない	あまり配慮する必要はない	配慮する必要はない
A 家屋や施設など地域への影響	①	2	3	4	5
B 自然環境への影響	1	②	3	4	5
C 工事中の交通規制による影響	1	2	③	4	5
D 建設に要する費用	1	2	3	④	5

質問3 インターチェンジとのアクセスを検討するにあたって、どのようなことに配慮すべきだと思いますか？

以下のA～Dの項目について、該当するもの1つに○をつけて下さい。	特に配慮すべき	やや配慮すべき	どちらともいえない	あまり配慮する必要はない	配慮する必要はない
A 主要な観光拠点へのアクセス	①	2	3	4	5
B 市街地へのアクセス	1	②	3	4	5
C 医療拠点へのアクセス	1	2	③	4	5
D 防災拠点へのアクセス	1	2	3	④	5

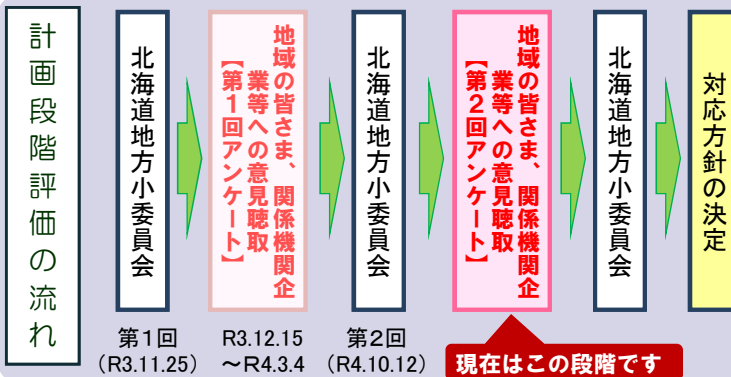
質問4 その他、配慮すべき項目や、今後の道路整備についてのご意見等がありましたらご自由にお書きください。

.....

■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針を地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



アンケートについてのお問い合わせ先

<調査主体>

北海道開発局 小樽開発建設部 道路計画課
北海道横断自動車道 蘭越～倶知安間

道路計画に関する意見聴取係

〒047-8555 北海道小樽市潮見台1丁目15番5号

電話 0134-23-7463



国土交通省

安全で快適な地域づくりのために
みなさまのご意見をお待ちしております。



本調査は、後志地域の道路計画について地域にお住まいの皆さまや道路利用者のご意見を広くお聞きすることを目的とするものです。そのため、回答用の郵便はがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。

回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます)